

# 日向東臼杵広域連合財政事情の公表

## 【はじめに】

日向東臼杵広域連合では、「日向東臼杵広域連合財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、日向東臼杵広域連合の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを知っていただくため、毎年5月と11月の2回「財政事情」を公表しています。

今回は平成27年度当初予算についてその概要を紹介します。

## 【平成27年度当初予算について】

「第三次日向東臼杵南部広域計画」に掲げる基本方針に基づき、計画的な事務事業の推進を図り、構成市町村（日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村）の住民福祉の向上を目指すため、長期的な資金計画に基づく効率的な予算編成を行いました。

平成27年度当初予算の歳入歳出総額は、5億6,500万円、前年度と比較して1億5,500万円、率にして21.5%の減となっています。減額の主な理由は、ごみ処理施設基幹的設備改良事業が完了したことによるものです。

歳入で主なものとしては、事務事業ごとの負担割合に応じた構成団体からの分担金です。

歳出の主なものは、斎場及び清掃センターの運転管理業務委託、斎場建設及びごみ処理施設基幹的設備改良事業に伴う起債償還によるものです。

### 予算の状況

(単位：千円)

区 分	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	対前年度増減額	増減率
歳入歳出総額	565,000	720,000	△155,000	△21.5%

## 1. 歳入について

歳入は、自主財源の割合が大きく、主な内訳としては、構成市町村からの分担金が約4億9,800万円、負担金が約3,800万円と、歳入全体の約95%を占めています。

前年度と比較し、負担金収入が増額となりました。これは、歳出における組合債の償還金の一部が交付税措置されますので、償還金の額が前年度と比較して増額となることに伴い、交付税収入も増となることによるものです。

## 歳入の状況

(単位：千円・%)

区 分		平成 27 年度	構成比	平成 26 年度	構成比	増減額	対前年度比
自主財源	分担金及び負担金	537,262	95.1	504,979	70.2	32,283	6.4
	使用料及び手数料	27,601	4.9	27,601	3.8	0	0.0
	財産収入	87	0.0	45	0.0	42	93.3
	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸収入	45	0.0	59	0.0	△14	△23.7
	計	564,997	100.0	532,686	74.0	32,311	6.1
依存財源	国庫支出金	1	0.0	66,913	9.3	△66,912	△100.0
	県支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	組合債	1	0.0	120,400	16.7	△120,399	△100.0
	計	3	0.0	187,314	26.0	△187,311	△100.0
歳入合計		565,000	100.0	720,000	100.0	△155,000	△21.5

### 【参考】

自主財源：地方公共団体が自主的に収入するもの

依存財源：国・県の意思決定に基づき収入するもの

## 2. 歳出について

歳出予算では、目的別【表1】にみると、前年度と比較して衛生費が31.5%の減となっています。その主な理由は、清掃センター基幹的設備改良事業が平成26年度末をもって完了することによるものです。

また、前年度と比較し、公債費が54.7%の大幅増となっています。これは、清掃センター基幹的改良事業の組合債の元金償還が、平成27年度から始まることに伴うものです。

歳出の主なものとしては、事業別【表3】にみると、まず、斎場施設事業は、東郷霊苑の施設整備及び運転管理に要する経費です。主なものとしては、火葬を行うための燃料費、斎場運転管理業務委託料、また、火葬炉設備A系統バグフィルター、炉圧制御ダンパー等の取替工事費です。

最終処分場事業の主なものは、日向市を除く2町2村から排出される不燃物の処理残渣処理に伴う日向市への負担金です。

次に、ごみ処理事業は、清掃センター運転管理業務委託費、清掃センター維持補修工事、また、清掃センターで焼却した燃やせるごみの焼却灰の埋立処理に伴う最終処分場施設利用負担金が主なものとなっています。

今後も財政運営にあたりましては、限られた財源をいかに工夫、活用していくかを念頭に置き、自主財源の確保に努めるとともに経費の節減を図り、財政の健全化に努めていきます。

【表1】歳出予算（目的別）表

(単位：千円・%)

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		増減額	対前年度比
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
議 会 費	1,122	0.2	1,185	0.2	△63	△5.3
総 務 費	34,625	6.1	37,677	5.2	△3,052	△8.1
衛 生 費	416,553	73.7	607,925	84.5	△191,372	△31.5
公 債 費	111,700	19.8	72,213	10.0	39,487	54.7
予 備 費	1,000	0.2	1,000	0.1	0	0.0
合 計	565,000	100.0	720,000	100.0	△155,000	△21.5

【表2】歳出予算（性質別）表

(単位：千円・%)

区 分		平成 27 年度		平成 26 年度		増減額	対前年度比
		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
経 義 務 的 費	人 件 費	71,020	12.5	70,141	9.7	879	1.3
	扶 助 費	480	0.1	840	0.1	△360	△42.9
	公 債 費	111,700	19.8	72,213	10.0	39,487	54.7
	計	183,200	32.4	143,194	19.9	40,006	27.9
経 投 資 的 費	普 通 建 設 事 業 費	59,480	10.5	258,331	35.9	△198,851	△77.0
	計	59,480	10.5	258,331	35.9	△198,851	△77.0
行 政 経 費 其 他 の	物 件 費	240,423	42.6	247,765	34.4	△7,342	△3.0
	維 持 補 修 費	10,100	1.8	11,220	1.5	△1,120	△10.0
	補 助 費 等	56,797	10.1	45,489	6.3	11,308	24.9
	積 立 金	14,000	2.5	13,001	1.8	999	7.7
	予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0
	計	322,320	57.1	318,475	44.2	3,845	1.2
合 計		565,000	100.0	720,000	100.0	△155,000	△21.5

## 【参考】

義務的経費：支出が義務づけられ任意に削減できない経費

投資的経費：支出の効果が資本形成に向けられ、施設等が将来に残るものに支出される経費

その他の行政経費：支出の効果が、当該支出年度又は極めて短期間で終わる経費

【表3】歳出予算（事業別）表

(単位：千円・%)

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		増減額	対前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会	1,122	0.2	1,185	0.1	△63	△5.3
総 務	35,625	6.3	38,677	5.4	△3,052	△7.9
斎場施設事業	114,213	20.2	113,566	15.8	647	0.6
最終処分場事業	10,262	1.8	12,696	1.7	△2,434	△19.2
ごみ処理事業	403,778	71.5	553,876	77.0	△150,098	△27.1
合 計	565,000	100.0	720,000	100.0	△155,000	△21.5